

1 サウガツ（旧正月）

正月は三日間で、その三日間を次のように呼ぶ。

1日目・・・・・・12月晦日（アラビ）

2日目・・・・・・1月1日（ンナカ・ヌ・ヒ）

3日目・・・・・・1月2日（アトゥ・ヌ・ヒ）

2 漁師の旧正月儀式

船長（船主）は御神酒、スキジュー（船神に対する準備の御馳走）を持って船に行く。船長は自宅から持ってきた料理を酒と一緒に供えて拝む。拝む前に船名旗（大漁旗）をあげて船を満船飾まんせんしよくにして待つ。その後仲間、友達が航海安全・大漁を祈り、皆でサウガツを祝う。

昔は船から船長の家に集まりサウガツを祝い、その後船主の家に行き祝っていたそうだ。

現在は、それぞれ船で祝ってから漁協協同組合に集まって、その後は自由行動だそうです。

3 ユーイ 1月15日（池間島）

宮古島の正月は普通16日である。言伝えとして、15日にすると宮古島の正月である16日と二日間休めるので、正月の日を変えた、と言われている。行事内容はすべてサウガツと同じ。呼び名も正月と同じで、

1月15日・・・・アラビ

1月16日・・・・ンナカヌヒ

1月17日・・・・アトゥ・ヌ・ヒ

（沖縄池間島民族誌より抜粋）